

日本脳卒中学会声明

平成二十三年三月十一日の東日本大震災から、五カ月近くが経過しました。被災者は避難所生活から仮設住宅生活へ移りつつあります。しかし、被災者を取り巻く生活・健康環境は益々悪化しています。事実、震災後、被災地住民の血圧は上昇しており、高血圧者の割合も増加しています。この様に、被災地における高血圧有病率と血圧レベルの上昇は、元来、脳卒中多発地帯である被災地を抱える東北地方の脳卒中発症が近々圧倒的に増加する事を強く示唆しています。

日本脳卒中学会は、国民の健康と福祉を守る観点から、入院受療率で「癌」の一、五倍、「心臓病」の三、五倍を数え「日本の国民病」と称される「脳卒中」が被災地で増加する事を看過することは出来ません。

日本脳卒中学会は、政府に対し速やかな「被災者の生活・健康環境の改善」と「強力で有効な脳卒中予防体制の整備」を強く要望するものです。

平成二十三年七月三十一日

日本脳卒中学会

理事長 小川 彰

会員一同

提出光（平成二十三年八月四日）

- ・内閣総理大臣 緊急災害対策本部 本部長 菅 直人殿
- ・東日本大震災復興対策担当 内閣府特命担当大臣（防災） 平野 達男殿
- ・厚生労働大臣 細川 律夫殿
- ・厚生労働副大臣 小宮山 洋子殿
- ・厚生労働副大臣 大塚 耕平殿
- ・厚生労働省 政務官 岡本 充功殿
- ・厚生労働大臣 政務官 小林 正夫殿
- ・厚生労働省 医政局局長 大谷 泰夫殿
- ・厚生労働省 健康局局長 外山 千也殿
- ・文部科学大臣 高木 義明殿
- ・文部科学副大臣 笹本 竜三殿
- ・文部科学副大臣 鈴木 寛殿
- ・文部科学大臣 政務官 笠 浩史殿
- ・文部科学大臣 政務官 林 久美子殿
- ・文部科学省 高等教育局局長 磯田 文雄殿
- ・公明党 代表 山口 那津男殿
- ・民主党 企業団体対策委員長 参議院議員 山根 隆治殿
- ・脳卒中対策推進議員連盟 会長 衆議院議員 田中 慶秋殿
- ・脳卒中対策推進議員連盟 会長代行 参議院議員 渡辺 孝男殿